しらかみ

白神山地を背に営む農業と生活の応援団

October 2021
vol.276

Contents

02 Contents・今月の表紙
03 特集 まもなく開催！ 第144回秋田県種苗交換会
06 稲作・畑作営農情報
08 あきた白神トピックス
10 福祉介護課だより
12 能代科学技術高校リポート～I Love 百姓～
13 おたより・クロスワード
14 ＪＡあきた白神からのお知らせ
20 Mama'sキッチン

大好評!! 広報しらかみハイライトムービー

毎月、広報しらかみ編集時にはたくさんの写真を撮影します。紙面の都合上、本誌では伝えきれなかった場面をご紹介します！
右記ＱＲコードを読み取りご視聴ください。
目指すは動く広報誌!!

今月の表紙

種苗交換会に50点展示を目標に!

４月から予冷庫内で白神山うどの株を休眠。
種苗交換会に50点以上の「白神山うど」を製品のまま展示することを目標に山うど部会ではこれまでとは異なる栽培管理方法で挑戦中！
部会員の技術とプライドをかけた「白神山うど」を農産物展示会場で、とくとご覧ください！

特集 まもなく開催！

第144回秋田県 種苗交換会

山うど部会の挑戦!!

９年ぶりに管内で開催される第１４４回秋田県種苗交換会（10月29日～11月４日）。
主力品目の一つである「白神山うど」を出荷規格に合わせた状態で出品・展示しようと「山うど部会」（桜田和浩部会長）の７経営体が動き出しました。
これまでの種苗交換会農産物出品展示には、収穫期まで２カ月程度早いことから「白神山うど」の株のみを出展していましたが、同部会では「株ばかり展示しても「白神山うど」のＰＲに繋がらない」、「白神ねぎだけではない白神青果物を見てもらいたい」と一念発起。例年の２カ月以上早く収穫する栽培方法で「白神山うど」そのものを来場者にＰＲするねらいです。
昨年から部会内で検討を進め、ＪＡの株冷庫に４月初旬に「白神山うど」の株を運び込みパレティーナ17基（50～60株／基）を冷蔵保管して庫内で休眠させ、10月上旬からそれぞれの作業場で伏せ込みが開始されました。従来の栽培方法とは異なり、無加温で栽培管理し、遮光カーテンなどの被覆材を活用しながら、交換会農産物出品展示に収穫適期を合わせる計画です。
９月10日には７経営体が集まり、間近に控えた伏せ込み作業・栽培管理に向けて認識共有を図りました。
桜田部会長は「部会員内にもこの栽培方法の経験者は少ないが、みんなで思考錯誤しながら、交換会農産物出品展に「これぞ白神山うど！」という高品質なものを出展出来るように頑張っていきましょう。」と鼓舞します。
「山うど部会」の挑戦の証は、当日、主会場の農産物出品展示会場で楽しみにご覧ください。

農産物出品展示物大 募集！

受付日時：令和3年10月25日（月） 9：00～15：00

受付場所：能代営農センター・ニ ツ井営農センター 藤里営農センター

出品物規格

第1部 水稲
1類 水稲：2把（1把各5株）
2類 水稲グループ：3品種で1組（1品種2把各5株）

第2部 畑作物及び工芸作物
1類 豆類：子実2リットル、株大豆10株（ビニール袋入れ）
2類 穀物（麦含む）：子実2リットル、株20株（根付き）
3類 いも類：甘しょ・馬鈴しょ2キログラム又は出荷箱1箱、こんにゃくいも（3年いも、1球300グラム以上、5球）
4類 葉たばこ：30枚
5類 ホップ：毬花20グラム

第3部 果樹
1類 果実：2キログラム（ただし子実（栗・銀杏等）は1キログラム）
2類 果実グループ：主要品種2品種で1組（1品種2キログラム以上）
3類 果実包装荷造：ダンボール1箱（5キログラム）

第4部 野菜
1類 野菜：

トマト	出荷箱（4kg）	
キュウリ	出荷箱（5kg）	
ズッキーニ	出荷箱（1kg）	
サヤエンドウ	出荷箱（1段平並）	
イチゴ	出荷箱（4パック）	
サヤインゲン	2パック（各150g）	
メロン	出荷箱（5～6個）	
ホウレンソウ・チンゲンサイ・ツルムラサキ・菜類	2袋	
ミニトマト	2パック（各200g）、出荷箱（バラ1kg）	
ピーマン	2袋（5個入）、出荷箱（バラ1kg）	
ニンジン	10本（葉切り）、出荷箱（1箱）	
ヤマゴボウ	10本1把、出荷箱（1kg）	
バセリ	2把、出荷箱（1箱）	
キャベツ・ハクサイ・カボチャ・ハクラン	2個	
タマネギ・カブ・ツクネイモ・ハヤトウリ	5個	
ゴボウ	1把（10本）	
サトイモ	バラ2kg	
セルリー	2株	
セリ	2把（20本）	
ニンニク	10個	
オクラ・シントウ	2パック（各150g）	

※右記以外の出品については出荷形態とする

2類 野菜種子及び苗類：種子は2デシリットル（ただし大粒の種子は1リットル、苗は2株）

第5部 花き
1類 切花類：切花10本、切葉10本（根をカットしたもの）
2類 枝物類：枝物10本（根をカットしたもの）
3類 鉢物類：鉢花2鉢、観葉植物2鉢（鉢に入った根付きの植物）
4類 種苗類：球根15球、苗物5株（苗物はポリポット苗か連結ポット苗）

第6部 農林園芸加工品
1類 農林園芸加工品：包装または出荷単位2個（ただし漬物のパックについては3個）

第7部 畜産品及び飼料
2類 農林工芸品：1個または1組
1類 畜産品及び加工品：食肉加工品包装又は出荷単位2個、蜂蜜広口瓶2本、鶏卵2パック又は出荷箱1箱
2類 飼料：サイレージ・乾牧草2キログラム

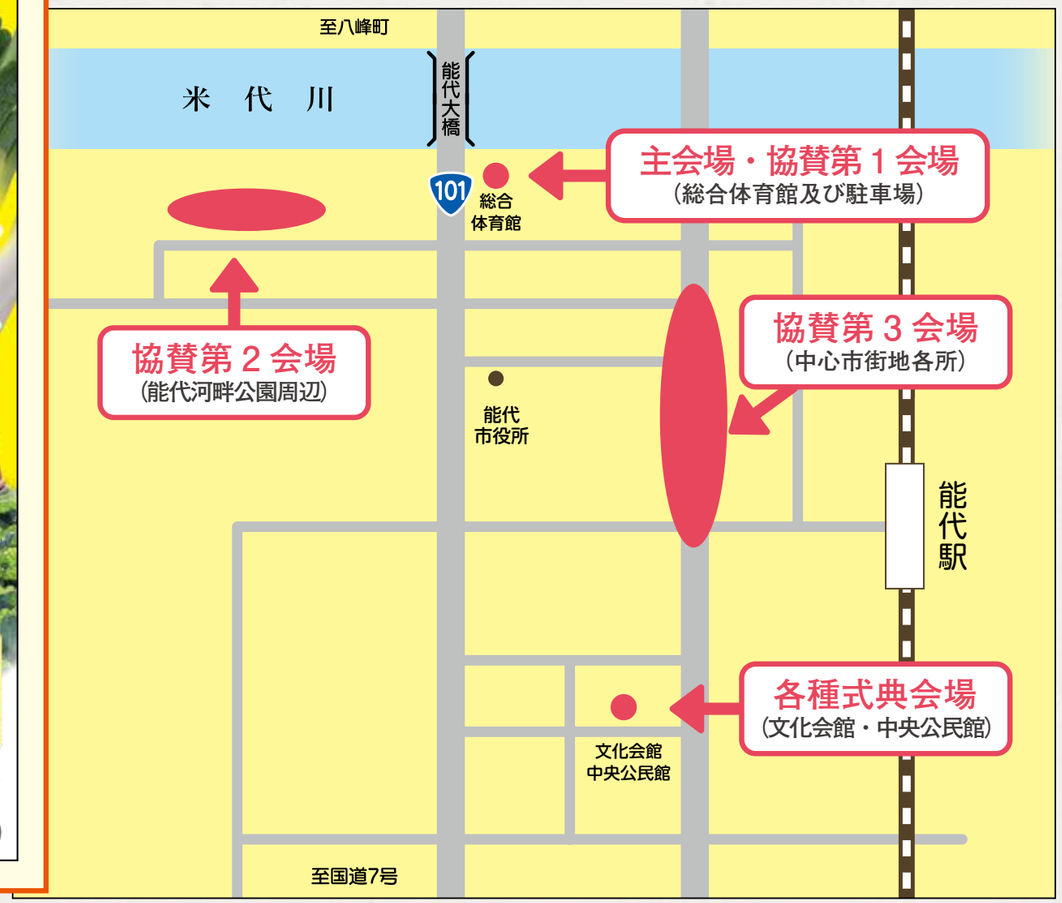
第8部 林産品
1類 きのこ類：3パック（各100グラム）、乾しいたけ1袋（200グラム）
ただし、露地栽培ものは、販売又は出荷の形態とする。

規格については、営農指導員までお問い合わせ下さい。

能代市総合体育館を 主会場に、各会場で 様々な行事や催 事が行われます。

注目!!

協賛第２会場



チェック

主会場・協賛第１会場

日	時	主 な 行 事
10月29日(金)	8:45～9:00	オープニングセレモニー

催事　9：00～16：00（最終日は9：00～12：00）
農産物出品展示、学校農園展、
聖農石川理紀之助翁展、業関連参考展示

オススメ

協賛第3会場

街なか賑わい創出イベント

①第１回のしろいち
場所：能代駅前商店街～畠町大通り
日時：10月30日(土)　13：00～19：00
能代の中心で一日限りの歩行者天国！
通りにバスケットコートやキッチンカー、
屋台がズラり。
ハロウィンイベントやステージイベントなど
盛りだくさん。

②木都散歩
場所：能代駅前～畠町大通り
日時：10月31日(日) & 11月３日(水)　11：00～16：00
木都能代を体感する木材や木製品の販売、
木工ワークショップ
期間限定のセレクトショップやクラフト販売
など

③ときめきミニ朝市～ふるさとの秋を楽しもう～
場所：「夢工房咲く咲く」駐車場
日時：10月31日(日)　10：00～14：00
野菜販売、お菓子、檜山茶、雑貨、
地ビールの販売など

④特別展「能代工業栄光の軌跡展」
場所：能代バスケミュージアム
日時：10月29日(金)～11月４日(木)　9：00～18：00
全国優勝58回を誇る能代工業高校バスケ部の
過去の貴重なパネルや、トロフィー、グッズ
などを展示

⑤特別企画展「井坂直幹と木都の今」
場所：能代市旧料亭金勇
日時：10月29日(金)～11月４日(木)　9：30～16：30
「木都の父」である井坂直幹の足跡を辿る写
真等でご紹介

チェック

各種式典会場

日	時	主 な 行 事
10月29日(金)	10:30～12:10	オープニングセレモニー
10月30日(土)	10:00～15:00	談話会
11月１日(月)	10:30～12:00	秋田県ＮＯＳＡＩ大会
	13:00～15:30	秋田県農業委員会大会
11月２日(火)	13:00～15:00	秋田県土地改良事業推進大会
11月４日(木)	13:00～14:30	褒賞授与並びに閉会式

場所：能代市文化会館・中央公民館

談話題
「県産ねぎの生産拡大に 向けた取組み」

秋田県の青果物振興において重要な品目となっている「ネギ」については、今後、更なる生産拡大には、地域に応じた品種の普及や、取り組み意向を有する地域、生産者に対する周知と併せ、集荷・流通体制の整備を含めた販売戦略が重要となります。

談話会では、生産者、ＪＡ、行政、関係機関等が一堂に会し、最重点品目である「ネギ」の今後の取組方向とその方策について討議を深めます。

談話会員として、
ＪＡあきた白神ねぎ部会の 大塚和浩部会長
営農企画課佐藤重樹課長補佐の２人が登壇します。
討議内容を是非とも会場でご覧ください。